



外観近景

神奈川県立図書館

手作業によるセラミックス製穴あきブロックを再現、製造して図書館外壁の改修工事を行いました。

1954年に開館したこの建物は、戦後のモダニズム建築を牽引した前川國男氏の設計した建物です。当時のセラミックによる穴あきブロックを新たに製造し、改修工事を行いました。再生したブロックの穴の内側には手作業での施釉処理が施されています。四季、日照時間によって大きく変化する太陽の光を読書に適した量でうまく取り入れることが出来る様に工夫されています。夜間にはブロックの穴から室内の光が漏れ、建物全体の雰囲気づくりに貢献しています。



外観全景

DATA

- 施主：神奈川県
- 設計：前川建築設計事務所
- 施工：渡辺組
- 所在地：横浜市西区紅葉ヶ丘9-2
- 改修：2012年3月

商品情報

外装壁有孔ブロック：310×150×120(mm)
(穴内部施釉)

外観



エントランス入口(夜間)



中庭側中景

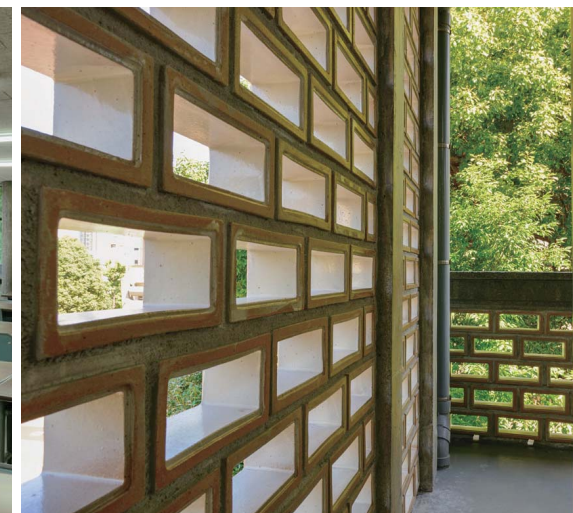


中庭側近景(夜間)

内観



室内から外壁



外壁近景

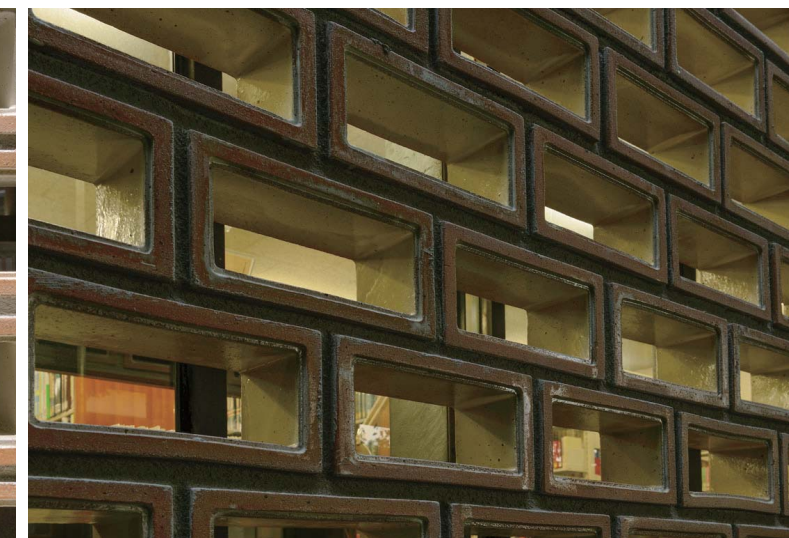


外壁近景

ディテール



タイルディテール



タイルディテール(夜間)